

(様式2)新規評価シート				建設部	道路建設課	
事業名		県単道路改築事業		路河川名等	(主)豊野南志賀公園線	
事業毎の通番		3	市町村名	高山村	箇所名(ふりがな)	
事業目的		当路線は、紅葉で有名な松川渓谷や五色・七味温泉を経て志賀高原に至る観光道路で、年間を通じて約50万人の観光客が訪れている観光道路である。また高山村と小布施町を結ぶ主要な道路であり通勤などの車両も多く通行している。しかしながら、当箇所はセンターラインも引かれていない、ネック区間であり、観光シーズンにおいては、バスのすれ違いもままならない状況である、また、視距も十分確保できないことから、道路を拡幅し見通しを良くすることで、安全な交通の確保を図るものである。				
しあわせ信州創造プランにおける位置付け		5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)	事業実施の根拠法令等	道路法		
関連する事業、計画等		観光圏整備実施計画				
保全対象・範囲 受益対象・範囲		計画交通量: 1,780台/日(H42推計)				
着手年度	平成28年度	事業期間	3年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成30年度	費用対効果	1.3		国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=100m、W=5.5(7.0)m			50,000	45,000 5,000	
28年度事業内容(主な工種)	測量・設計一式			5,000	4,500 500	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間等の減少 0.66億円 観光道路の整備、通学路対策				
	間接的効果(定量的・定性的)	観光支援による地域活性化 地域間交流の促進				
評価の視点	必要性	○代替道路の有無 : 代替道路なし ○交通結節点アクセス : バス路線:奥山田牧線 ○生活支援 : 高山村の重要な生活道路 ○地域の活性化 : 観光地へ通じるのアクセス道路であるため、観光の活性化に資する			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : なし ○緊急輸送路の路線指定 : 高山村緊急輸送路路線(高山村防災計画) ○地域指定 : 信越観光圏(観光圏整備実施計画地域指定(H24))			評価	C
	効率性	○費用対効果(B/C) : 1.33 ○事業期間 : 3年間(H28~H30) ○工法等の比較検討 : コスト縮減に関する工法比較検討なし ○他事業との連携 : 観光圏整備実施計画、県事業道路拡幅・防災事業と併せた観光道路整備			評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数 : H20:1件、H23:1件、H25:1件、H26:1件(車対車) ○道路環境改善 : 幅員狭小、急カーブの改善により安全を向上 ○歩道整備 : 路肩狭小(歩行者の安全性向上) ○現況の幅員、半径、勾配 : 現況車道幅員4.5m、曲線部拡幅が無い			評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有 : 地権者、同盟会役員、地元役員に対して道路改良予定を周知 ○地域の取り組み : 協力的である(高山村、同盟会、地元区より要望がある) ○地域の合意形成 : 事業説明を行い、地権者、同盟会、地元区の合意を得ている ○住民との協働 : 今後住民の関与が見込まれる			評価	B
	部意見	事業の必要性、緊急性が高いため、平成28年度から事業化した。	行政改革課意見	現道は幅員狭小で見通しも悪く、観光シーズンの通行に支障ときたしていることから、必要性、緊急性が認められる。	評価結果	○ B

位置図	写真(現地状況)		
<p>事業箇所</p> <p>高山村</p> <p>至 小布施町</p> <p>標準横断面</p>			
<p>全体 道路築造工 L=100m</p> <p>専売位</p>	<p>計画 7000</p> <p>750 5500 750</p> <p>500 4500 500</p> <p>現況</p>		
事業概要説明図表			
事業周辺環境			
①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	・当路線は、高山村の重要な観光道路及び生活道路である。しかしながら、当事業予定箇所はすれ違いが困難なネック区間であり、観光シーズンにおいては、バスのすれ違いもままならない状況である。村及び地区からも、安全な交通を確保できるよう強く要望を求められている。		
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	・平成26年10月 期成同盟会から要望あり。		
③事業説明等の経緯	・平成27年7月 高山村を通して、事業要望あり。		
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	・観光圏整備実施計画地域指定 ・同一路線で実施中の県事業の道路拡幅・防災事業と一体となった観光道路整備		
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	・家屋への影響を最小限に抑える。		
⑥地域活性化への影響と配慮	・志賀高原へ通じる道路であるため互いの観光地への往來の連携を高める効果や松川渓谷や雷滝、五色・七味温泉をはじめとする高山村内の観光地へのアクセス性の向上による地域観光への支援効果が期待される。		
⑦その他	<table border="1"> <tr> <td>事業代表地点の緯度経度</td> <td>北緯:N 36° 40' 48" 67 東経:E 138° 24' 15" 86</td> </tr> </table>	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 40' 48" 67 東経:E 138° 24' 15" 86
事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 40' 48" 67 東経:E 138° 24' 15" 86		